

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月21日

団体名 産後ケア ママイル mama-ile

代表者 松井 裕子

構成員 25人 (※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

子育て中の母親、家族が産後ケア、バランスボールエクササイズを通じて、子育てに自信を持てるようになり、子育てや地域とのかかわりに積極的になれるように支援すること。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
毎月	各地域交流 センター	参加した母子	3~10	バランスボールを使った運動体験と セルフケア
6/30 12/8	岡崎市竜美丘会館 りぶら	子育て世帯	来場者	OKAZAKI みんなの WA 参加 (バランスボールブース・ステージ)
9/25 3/28	むらさきかん りぶら	子育て世帯	来場者	OKAZAKI ベビママフェスタ参加 (バランスボールブース・ステージ)
11/16	りぶら	子育て世帯	来場者	おかざきこそだて会議参加 (バランスボールブース・ステージ)

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

定期講座の開講とあわせて、多くのイベントにブース・ステージ参加させていただくことで、母親だけではなく父親、また祖父母世代など幅広い年齢の方にも、運動習慣の大切さ、産後ケアの重要性を体感していただくことができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

より多くの方に、活動が身近なもので参加しやすいものであることを知っていただくためにイベントに多数参加した。また、定期講座の開講により、産後女性の健康に対する意識を高め、子連れで出かけられる場所、母親同士の交流の場として母親が孤育てに陥らないための場所を提供し、心身の健康増進に貢献しているため。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。